

中小企業の経営改善および地域活性化のための取り組み状況

1. 中小企業(小規模事業者を含む。以下同じ。)の経営支援に関する取り組み方針

- ① 事業内容の把握に努めること。
- ② 経営者が抱える課題の把握に努めること。
- ③ 課題の解決策を経営者とともに考えること。
- ④ 解決策を折り込んだ計画について策定協力していくこと。
- ⑤ 外部専門家(認定支援機関、大阪彩都総合研究所アドバイザーなど)や第三者機関(中小再生支援協議会、地域経済活性化支援機構など)を積極的に活用していくこと。

2. 担保・保証に過度に依存しない支援に対する取り組み方針

- ① 不動産担保だけにとられない支援を行っていくこと。
- ② 経営者保証ガイドラインに則った支援を行っていくこと。
- ③ 財務データだけにとられない支援を行っていくこと。
- ④ 事業性評価(事業の内容や成長可能性に関する分析・評価)に基づく支援を行っていくこと。
- ⑤ ABL(アセット・ベースト・レンディング～売掛債権・商品在庫・機械設備などを担保とする融資)を積極的に実施していくこと。

3. 中小企業の経営支援に関する態勢整備(外部専門家・外部機関等の連携を含む。)の状況

- ① 地域経済活性化支援機構(REVIC)
平成27年3月 REVIC専務執行役員らを招聘し、REVICの機能(再生支援、特定支援、特定専門家派遣支援)に関する勉強会を開催
- ② 中小企業再生支援協議会
平成26年度 持込件数8件 うち5件完了(他案件は計画策定中もしくは金融機関調整中)
平成26年9月 中小企業再生支援協議会全国本部プロジェクトマネージャー、大阪府中小企業再生支援協議会サブマネージャーを招聘し、再生計画策定プロセスに関する勉強会開催
- ③ 認定経営革新等支援機関
平成26年度 持込件数34件(H27/3末迄累計件数47件 大阪府下金融機関で第二位)
- ④ 大阪中小企業診断士協会
平成26年10月 大阪中小企業診断士協会と大阪彩都総合研究所と北おおさか信用金庫とで専門家派遣支援等に関する覚書を締結
- ⑤ 北摂地域中小企業支援プラットフォーム(代表機関 豊中商工会議所)
平成26年9月、平成27年1月 本プラットフォームにおける協議会に出席
平成26年度 ミラサポ活用件数176件(大阪彩都総合研究所と連携し、ミラサポを積極的に活用)
- ⑥ 大阪市域支援専門家プラットフォーム(代表機関 大阪商工会議所)
平成26年5月、平成27年3月 本プラットフォームにおける地域金融懇談会に出席
平成26年7月 制度融資等説明会・個別相談会に、講師・相談員として参加
- ⑦ TKC近畿大阪会
平成27年1月 TKC顧問先企業向け融資商品を開発(商品名 地域いきいきローンTKC提携型)

4. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

- a 創業・新規事業開拓の支援
 - ・日本政策金融公庫とタイアップした創業等支援融資の推進(平成26年度融資実績66件21億円)
 - ・プロパー創業等支援融資(商品名 北おおさかスタートローン、始めくん)の推進(平成26年度融資実績33件 93百万円)
 - ・創業・第二創業ものづくり補助金に関する確認書発行支援(平成26年度発表採択企業数15先)
- b 成長段階における支援
 - ・担保・保証に必要以上に依存しない融資商品(商品名 スーパープライム90)の推進(平成26年度融資実績99件 44億円)
 - ・大阪府ならびに北摂地域の各商工会議所等とタイアップした融資商品(商品名 地域いきいきローンNW型)の推進 平成26年度融資実績112件 327百万円)
- c 経営改善・事業再生・業種転換等の支援
 - ・中小企業再生支援協議会ならびに地域活性化支援機構の関連子会社が運営する再生ファンドを活用した再生スキームを画策
 - ・認定支援機関と連携し、ターンアラウンドマネージャーを再生企業へ投入する計画を立案支援

5. 地域の活性化に関する取組状況

- ・うまいもん市in万博の開催
- ・産産学ビジネスマッチングフェアの開催